

令和5年度 施策別主要事業の概要

1 あおもりの未来をつくる人財の育成

「生活創造社会」の実現に向けて、未来の青森県の基盤となる人財の育成に取り組みます。

子どもたちが、ふるさとあおもりに対する誇りと愛着を持ち、新しい価値を創造する力や国際感覚を身に付け、多様性を認め、人権を尊重し、心身ともに健康で自立した人財として成長するよう、学校・家庭・地域が連携・協働して取り組みます。

(1) 青森を理解し、世界に向かってチャレンジできる人づくり

子どもの頃から、身近な大人や地域との関わり、異文化交流などを通して、ふるさとへの理解や愛着を深め、将来、青森から世界に向かってチャレンジできる人財の育成に、学校・家庭・地域が連携して取り組みます。

① 持続可能な地域づくり「あおもり創造学」プロジェクト事業【継続重点】

83,404冊(学校教育課)

② 青森から世界へ向かってチャレンジするグローバル人財育成事業【継続重点】

23,906冊(学校教育課)

幅広い教養や主体的に課題を発見し解決する国際的素養を身に付けた人材を育成するため、国際的な教育プログラムである国際バカロレアの理念に基づく教育プログラムの開発・普及に取り組むとともに、本県の高校生と台湾の高校生の相互交流による主体的で実践的な協働学習を実施する。

③ ドリカム人づくり推進事業

9,258冊(学校教育課)

④ 小・中学校外国語教育充実支援事業

1,074冊(学校教育課)

⑤ 済州国際青少年フォーラム派遣事業

972冊(学校教育課)

⑥ 高校生国際交流推進事業

1,920冊(学校教育課)

⑦ 外国語指導助手設置事業

135,401冊(学校教育課)

⑧ 英語力を強化する指導改善事業

2,267冊(学校教育課)

⑨ 青商ビジネスチャレンジwith台湾事業【継続重点】

9,353冊(学校教育課)

青森商業高等学校と台湾の高校による青森県と台湾での販売実践活動を通じて、県内商業高校との連携及び台湾の高校との連携強化を図るとともに、国内外でビジネスを展開するノウハウを高校段階から学び、ビジネスプロジェクトの協働実践を行う。

⑩ 国際バカロレア認定支援事業【新規】

2,835冊(学校教育課)

世界に通用する論理的思考や表現力、コミュニケーション能力などを身に付けることができる国際バカロレア（IB）教育を青森南高等学校に導入するため、IB候補校の認定に向けた科目別ワークショップの受講やIBの理念を取り入れた授業・探究活動を行う。

⑪ エネルギーに関する教育支援事業費補助

2,858冊(学校教育課)

⑫ 少年自然の家運営管理事業

217,224冊(生涯学習課)

⑬ 小学生による縄文遺跡と地域の文化財体験事業【継続重点】

3,071冊(文化財保護課)

⑭ こども民俗芸能大会

4,570冊(文化財保護課)

⑮ 運営管理事業（郷土館）

94,383冊(文化財保護課)

(2) 「知・徳・体」の調和のとれた「生きる力」の育成

確かな学力の向上に取り組むほか、主権者教育や情報教育などにより、新しい時代に求められる資質・能力の育成に取り組みます。

また、人権を尊重し、他者を思いやる心を育成するとともに、将来にわたって健康に暮らすための知識の習得や意識の醸成、生活習慣の定着に取り組めます。

- | | | |
|--|---|-----------------|
| ① | あおり教育フォーラム開催事業 | 593冊(教育政策課) |
| ② | 学習状況調査 | 6,126冊(学校教育課) |
| ③ | 県立学校におけるICTを活用した授業づくり推進事業【新規重点】 | 13,730冊(学校教育課) |
| <ul style="list-style-type: none">・ 高等学校におけるICTを活用した資質・能力を育む授業づくり推進事業 6,315冊
授業の充実による生徒の資質・能力の育成を図るため、推進校においてICTを効果的に活用した授業改善のための実践研究を行うとともに、ICTの活用推進に向けた教員研修等を実施する。・ 特別支援学校におけるICTを活用した自立と社会参加を目指す学びの推進事業 7,415冊
障害種や個々の障害に応じた主体的、対話的で深い学びを推進するため、特別支援学校においてICTを活用した授業実践や研修会を行うとともに、ICTの効果的な活用を検討する協議会を開催する。 | | |
| ④ | 進学力を高める高校支援事業 | 6,883冊(学校教育課) |
| ⑤ | 小・中学校外国語教育充実支援事業(再掲) | 1,074冊(学校教育課) |
| ⑥ | 青森から世界へ向かってチャレンジするグローバル人財育成事業【継続重点】(再掲) | 23,906冊(学校教育課) |
| ⑦ | 外国語指導助手設置事業(再掲) | 135,401冊(学校教育課) |
| ⑧ | 英語力を強化する指導改善事業(再掲) | 2,267冊(学校教育課) |
| ⑨ | 済州国際青少年フォーラム派遣事業(再掲) | 972冊(学校教育課) |
| ⑩ | 高校生国際交流推進事業(再掲) | 1,920冊(学校教育課) |
| ⑪ | 医師を志す高校生支援事業 | 18,599冊(学校教育課) |
| ⑫ | スーパーサイエンスハイスクール支援事業 | 3,610冊(学校教育課) |
| ⑬ | 科学の甲子園関係事業 | 647冊(学校教育課) |
| ⑭ | ドリカム人づくり推進事業(再掲) | 9,258冊(学校教育課) |
| ⑮ | 青森県中学校文化連盟支援事業 | 1,700冊(学校教育課) |
| ⑯ | 青森県高等学校文化連盟支援事業 | 791冊(学校教育課) |
| ⑰ | 県高等学校総合文化祭 | 2,888冊(学校教育課) |
| ⑱ | 外部人材活用による教科指導等充実事業 | 21,631冊(教職員課) |
| ⑲ | 学校図書館活動支援事業 | 6,604冊(教職員課) |
| ⑳ | 道徳教育地域支援事業 | 1,682冊(学校教育課) |

- ⑳ 多様な教育機会を活用した教育支援推進事業【新規重点】 8, 216冊(学校教育課)
- 小・中学校の不登校児童生徒を支援するため、関係機関等と連携し、学習機会の提供や支援の在り方について検討を進めるとともに、研究指定校に校内教育支援センターを設置し、不登校児童生徒への支援の調査研究等を行う。
- ㉑ 学校の教育相談体制充実を支援する外部専門家活用事業 155, 883冊(学校教育課)
- ㉒ 居場所づくり・絆づくり推進事業 2, 661冊(学校教育課)
- ㉓ ソーシャルメディア等監視員配置事業 2, 935冊(学校教育課)
- ㉔ 24時間いじめ等電話相談事業 9, 900冊(学校教育課)
- ㉕ 青森県いじめ防止対策審議会(人件費) 177冊(学校教育課)
- ㉖ 安心できる学校づくり推進事業 2, 150冊(学校教育課)
- ㉗ いじめ防止対策事業 760冊(学校教育課)
- ㉘ いじめ防止キャンペーン推進事業 7, 441冊(生涯学習課)
- ㉙ 幼児教育の質的向上強化事業【新規重点・将来対応分】 11, 677冊(学校教育課)
- 幼児教育の質的向上を図るため、関係者が連携して幼児教育推進体制の在り方について研究・検討を行うとともに、幼保小連携の推進に向けた「幼保小の架け橋プログラム」の開発・実践等を行う。
- ㉚ 命を守る！防災教育推進事業【継続重点】 3, 496冊(スポーツ健康課)
- 児童生徒が自然災害発生時に適切に対応できる資質・能力の向上を図るため、指定校による取組をまとめた防災教育実践事例集を作成・配布するとともに、防災教育推進事業成果発表会や学校防災の中核となる教職員を養成する研修会を実施する。
- ㉛ 定期健康診断費 88, 788冊(スポーツ健康課)
- ㉜ いきいき青森っ子健康づくり事業 1, 518冊(スポーツ健康課)
- ㉝ 県民の未来の健康創造事業(教育委員会分)【新規重点・将来対応分】 2, 559冊(スポーツ健康課)
- 児童生徒及びその保護者の生活習慣の実態を調査し、肥満傾向児出現率の改善に向けた取組を推進するとともに、児童・保護者の意識の向上を図るため、教員を対象とした体育・食育の楽しさアップ研修会を開催する。
- ㉞ がん教育総合支援事業 833冊(スポーツ健康課)
- ㉟ 学校体育実技講習会 895冊(スポーツ健康課)
- ㊱ 体力向上推進事業 869冊(スポーツ健康課)
- ㊲ 地域スポーツクラブ活動体制推進事業【新規】 61, 211冊(スポーツ健康課)
- 公立中学校における休日の部活動の地域移行を推進するため、指導者の人材バンクの構築を行うとともに、県立中学校において部活動の地域移行に向けた実証を行うほか、市町村が行う地域移行体制の構築を支援する。

(3) 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進

障害のある児童生徒の自立や社会参加を促進するため、個に応じた適切かつ専門性の高い指導・支援に取り組めます。

- ① 高等学校における通級指導関連経費 109冊(学校教育課)

② 訪問教育指導事業	287冊(学校教育課)
③ 特別支援学校就学奨励費	230, 141冊(学校教育課)
④ 特別支援学校技能検定事業	4, 606冊(学校教育課)
⑤ 特別支援学校におけるコミュニティ・スクール導入事業	2, 926冊(学校教育課)
⑥ 地区特別支援連携協議会【新規】	400冊(学校教育課)
<p>地域の関係機関（教育・福祉・医療）との連携による特別な支援を必要とする幼児児童生徒の支援に関する情報共有及び特別支援教育に関する専門性の向上を図るため、県内各地区において協議会及び研修会を開催する。</p>	
⑦ 特別支援学校における家庭教育支援事業	707冊(生涯学習課)
⑧ 障害者の生涯学習支援事業	1, 014冊(生涯学習課)
⑨ 特別支援学校教室不足対策事業	392, 911冊(学校施設課)
⑩ 特別支援教育相談事業（総合学校教育センター）	7, 577冊(学校教育課)

(4) 子どもが安心して学び、多様な能力を伸ばす教育環境の整備

安全・安心な教育環境の確保や、教員の実践的な指導力の向上、ICTの効果的活用など、時代や社会環境の変化に対応した、質の高い教育を受けられる持続可能な環境づくりに取り組めます。

① 老朽改築（校舎等建築）事業	1, 653, 020冊(学校施設課)
<p>学校施設の安全・安心の確保及び機能向上等を図るため、八戸工業高校の校舎の改築工事を行うとともに、五所川原高校、八戸東高校、下北地区統合校を開設するむつ工業高校及び県立盲学校を併設する青森聾学校（寄宿舎を含む）の校舎並びに五所川原農林高校の寄宿舎の改築設計を行う。</p>	
② 県立学校長寿命化・重点改良事業	545, 642冊(学校施設課)
<p>黒石養護学校を旧黒石商業高校の敷地に移転するため、旧黒石商業高校の校舎等の改修設計・工事を行う。</p>	
③ 県立学校大規模改修	1, 858, 655冊(学校施設課) (うち2月補正分210, 309冊)
④ 特別支援学校教室不足対策事業（再掲）	392, 911冊(学校施設課)
<p>教室不足の解消を図るため、七戸養護学校及びむつ養護学校の校舎の増築設計を行う。</p>	
⑤ 県立学校AED整備費	4, 314冊(スポーツ健康課)
⑥ 被災児童生徒就学支援等事業	950冊(学校教育課・スポーツ健康課)
⑦ 高等学校定時制・通信制教科書学習書給与事業	2, 110冊(学校教育課)
⑧ 特別支援学校就学奨励費	230, 141冊(学校教育課)
⑨ 特別支援教育就学奨励費システム保守委託経費	935冊(学校教育課)
⑩ 高校奨学金貸与事業費補助	20, 351冊(教職員課)
⑪ 高等学校定時制・通信制課程修学奨励金貸与事業	5, 328冊(教職員課)
⑫ 県立高等学校等就学支援金	2, 051, 333冊(学校施設課)
<p>家庭における教育費負担を軽減するため、県立高校等の一定の所得未満の世帯の生徒に対し、授業料に充てるための支援金を支給する。</p>	

⑬ 奨学のための給付金事業

536,788 冊(学校施設課)

低所得世帯の授業料以外の教育費負担を軽減するため、県立高校等の生徒の保護者等に対し、奨学のための給付金を給付する。(第1子の高校生等がいる世帯の給付額増額)

【給付額(年額)】

対象者区分		令和4年度	令和5年度
生活保護受給世帯	全日制・定時制・通信制	32,300円	32,300円
	専攻科	50,500円	50,500円
道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯	全日制・定時制(第1子)	114,100円	117,100円
	全日制・定時制(第2子以降)	143,700円	143,700円
	通信制・専攻科	50,500円	50,500円

⑭ 学校給食衛生管理事業

7,668 冊(スポーツ健康課)

⑮ 県立学校給食設備整備事業

3,375 冊(スポーツ健康課)

⑯ 県立学校給食委託事業

21,650 冊(スポーツ健康課)

⑰ 「あおもりで働こう」小学校教員魅力向上事業【新規重点】

11,787 冊(教職員課)

小学校教員の志望者の増加を図るため、小学校教員の魅力を伝える動画を作成し、大学生や高校生に向けてPR活動等を実施するとともに、臨時講師採用に向けた研修会等を開催する。

⑱ あおもりっ子育てプラン21事業

1,119,265 冊(教職員課)

きめ細かな学習指導や生活指導を実施するため、これまで小学校全学年及び中学校1年生を対象に実施してきた33人学級編制等を中学校2年生まで拡充し実施する。また、指導の充実を図るため、小学校全学年を対象に、引き続き複式学級の一定の児童数以上で非常勤講師を配置する。

対象	教員数	当初予算額
小学校	143(75)人	588,897千円
中学校	102人	530,368千円
合計	245(75)人	1,119,265千円

※小学校の()は非常勤講師で内数。

⑲ 外部人材活用によるスクールサポートスタッフ配置事業

164,301 冊(学校教育課・教職員課)

教職員の業務の負担軽減を図るため、小・中学校、高等学校及び特別支援学校で教職員の事務的補助を行うスクールサポートスタッフの配置を拡充する。拡充に当たっては、障害者を雇用することとし、県教育委員会における障害者雇用を推進する。

R4 小・中学校27校、高等学校22校、特別支援学校20校

→ R5 小・中学校42校、高等学校26校、特別支援学校20校

⑳ 学校等における法務相談体制整備事業

1,988 冊(教職員課)

深刻な児童生徒間トラブルや外部からの過剰な要求等に対応する教職員の負担軽減を図るとともに、児童生徒にとって最適な教育環境を維持するため、県弁護士会と連携してスクールロイヤーを配置し、学校からの法務相談に対応できる体制を整備する。

㉑ スクールライフサポーター配置事業

4,376 冊(教職員課)

㉒ 地域スポーツクラブ活動体制推進事業【新規】(再掲)

61,211 冊(スポーツ健康課)

⑳	学校における運動部活動推進事業	11,610冊(スポーツ健康課)
	〔適切な運動部活動の実現及び教職員の運動部活動指導の負担軽減を図るため、市町村立中学校及び県立学校に運動部活動指導員を配置する。〕	
㉑	学校における文化部活動推進事業	3,364冊(学校教育課)
	〔適切な文化部活動の実現及び教職員の文化部活動指導の負担軽減を図るため、市町村立中学校及び県立学校に文化部活動指導員を配置する。〕	
㉒	教員等資質向上推進協議会	252冊(学校教育課)
㉓	初任者研修	14,500冊(学校教育課)
㉔	教職員研修関係経費	2,442冊(学校教育課)
㉕	幼稚園新規採用教員研修	507冊(学校教育課)
㉖	AOMORI多文化共生推進事業	4,000冊(学校教育課)
㉗	研修講座(総合学校教育センター)	11,338冊(学校教育課)
㉘	長寿命化推進事業(総合学校教育センター)	140,340冊(学校教育課)
㉙	県立学校におけるICTを活用した授業づくり推進事業【新規重点】(再掲)	13,730冊(学校教育課)
㉚	県立学校情報通信技術支援事業	12,382冊(学校教育課)
㉛	授業目的公衆送信補償金	10,394冊(学校教育課)
㉜	学校安全指導者研修	302冊(スポーツ健康課)
㉝	学校安全総合支援事業	3,051冊(スポーツ健康課)
㉞	学校安全対策費	2,250冊(スポーツ健康課)
㉟	養護教諭研修(新規採用研修、経験者研修)	3,819冊(スポーツ健康課)
㊱	栄養教諭・学校栄養職員研修(新規採用研修、経験者研修)	1,162冊(スポーツ健康課)
㊲	県立高等学校教育改革推進事業	26,242冊(高等学校教育改革推進室)
	〔県立高等学校教育改革推進計画の着実な推進のため、県立高等学校の特色等を発信するホームページの開設や全国からの生徒募集等を行うとともに、令和10年度以降の実施計画の策定に向けて検討会議や高等学校教育に関する意識調査を実施する。〕	

(5) 「生きる・働く・学ぶ」をつなぐキャリア教育の推進

小・中・高等学校から大学等そして就職までのつながりや将来の生き方を意識したキャリア教育を社会全体で推進し、社会的・職業的自立のために必要な能力・態度を育成します。

地域や大学・企業等と連携し、子どもや若者の地域に対する貢献意欲の向上や創造力の育成を図るなど、県内定着促進も意識したキャリア形成支援に取り組みます。

①	高校生の就職総合支援プロジェクト事業	20,080冊(学校教育課)
②	医師を志す高校生支援事業(再掲)	18,599冊(学校教育課)
③	青森から世界へ向かってチャレンジするグローバル人材育成事業【継続重点】(再掲)	23,906冊(学校教育課)
④	特別支援学校技能検定事業(再掲)	4,606冊(学校教育課)

⑤ 持続可能な地域づくり「あおもり創造学」プロジェクト事業【継続重点】（再掲）

83,404冊(学校教育課)

高校生の県内定着促進や、持続可能な青森県を創造できる人材育成に向けて、全ての県立高校において、地域資源や人材を活用して、高校所在地域及び自身の居住地域等について理解を深める学習「あおもり創造学」に取り組むほか、県内就職に関する情報提供や学校と企業の相互理解を促進するための就職支援員を配置する。

- ⑥ 仕事力養成推進事業 2,501冊(学校教育課)
- ⑦ 青森で生きる未来人材育成事業（総合社会教育センター） 1,000冊(生涯学習課)
- ⑧ 大学生とカタル！キャリア形成サポート事業（総合社会教育センター） 995冊(生涯学習課)
- ⑨ 高校生スキルアッププログラム推進事業（総合社会教育センター） 190冊(生涯学習課)
- ⑩ 元気青森人を創造するeラーニング推進事業（総合社会教育センター） 987冊(生涯学習課)

(6) 学校・家庭・地域が連携し社会全体で子どもを育む仕組みづくり

学校・家庭・地域の連携を強化し、社会全体で子どもを育む仕組みづくりを推進します。

- ① 高等学校におけるコミュニティ・スクール導入モデル事業 890冊(教職員課)
 - ② 特別支援学校におけるコミュニティ・スクール導入事業（再掲） 2,926冊(学校教育課)
 - ③ 地域と学校とのパートナーシップ強化事業【新規重点】 5,619冊(生涯学習課)
- 地域学校協働活動の更なる推進を図るため、学校関係者と地域の企業等との情報交換会等や市町村向けの研修会を実施するとともに、県立学校に地域学校協働活動推進員を配置し、活動の効果検証を行う。
- ④ 地域学校協働活動推進事業 2,539冊(生涯学習課)
 - ⑤ 学校・家庭・地域連携協働推進事業費補助 38,237冊(生涯学習課)
 - ⑥ 子どもの読書活動推進事業 3,426冊(生涯学習課)
 - ⑦ あおもり家庭教育支援総合事業 2,566冊(生涯学習課)
 - ⑧ 特別支援学校における家庭教育支援事業（再掲） 707冊(生涯学習課)
 - ⑨ 障害者の生涯学習支援事業（再掲） 1,014冊(生涯学習課)
 - ⑩ 若者の社会参加促進事業 1,018冊(生涯学習課)
 - ⑪ 地域の今と未来をつなぐキャリア教育推進事業（総合社会教育センター） 801冊(生涯学習課)
 - ⑫ 家庭教育支援動画制作普及事業（総合社会教育センター） 3,866冊(生涯学習課)
 - ⑬ あおもり家庭教育力向上事業（総合社会教育センター） 1,025冊(生涯学習課)

2 あおもりの今をつくる人財の育成

地域の課題に主体的に取り組む意欲ある人財の育成、地域における持続可能な人財育成の仕組みづくり、国内外の人財の交流による地域の活性化に取り組みます。

移住の促進など多様な人財との交流によるネットワークを構築し、地域の担い手の確保・育成につなげます。

若者や女性、高齢者の活躍促進、県民が生きがいを持って生活できる環境づくりに取り組みます。

(1) 活力ある持続可能な地域づくりのための人づくり

地域の活力が将来にわたって持続するよう、「生業」づくりや地域づくりに取り組むリーダーの育成を行うとともに、次の世代を担う人財の育成に向けた仕組みづくりに取り組みます。

国内外の人財の交流などによる地域の活性化や、多様な働き方を可能とする環境づくりに取り組みます。

- ① 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 1, 649冊(生涯学習課)
- ② パワフルAOMORI!創造塾開催事業(総合社会教育センター) 1, 196冊(生涯学習課)
- ③ 地域の今と未来をつなぐキャリア教育推進事業(総合社会教育センター)(再掲)
801冊(生涯学習課)

(2) 生涯を通じた学びと社会参加活動の拡大

県民の生涯を通じた学びの機会の提供や、その学習成果を生かした地域活動への参加推進、高齢者の活躍促進に取り組みます。

- ① 夜間中学需要等調査事業【新規】 993冊(教職員課)
〔「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」(教育機会確保法)等によって夜間中学における就学の機会等の措置を講ずるものとされていることを踏まえ、夜間中学に対するニーズ調査を実施し、本県における在り方を検討する。〕
- ② 特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 802冊(生涯学習課)
- ③ 生涯学習推進基盤整備事業 1, 048冊(生涯学習課)
- ④ 若者の社会参加促進事業 1, 018冊(生涯学習課)
- ⑤ 子どもの読書活動推進事業(再掲) 3, 426冊(生涯学習課)
- ⑥ 資料整備事業(県立図書館) 65, 475冊(生涯学習課)
- ⑦ 読書バリアフリー推進事業(県立図書館) 1, 612冊(生涯学習課)
- ⑧ 運営管理事業(総合社会教育センター) 132, 490冊(生涯学習課)
- ⑨ 施設設備改修工事(総合社会教育センター) 83, 652冊(生涯学習課)
- ⑩ 元気青森人を創造する。ラーニング推進事業(総合社会教育センター)(再掲)
987冊(生涯学習課)
- ⑪ 学習情報の収集・提供事業(総合社会教育センター) 7, 343冊(生涯学習課)

3 あおもりの活力をつくる文化・スポーツの振興

本県の歴史・文化を継承していくため、その適切な保存と積極的な活用に取り組みます。

文化芸術に親しむ環境づくりと人財の育成を進めるほか、文化芸術資源を活用した地域づくりに取り組みます。

スポーツを通じた県民の健康増進や、スポーツを活用した交流人口の拡大などによるにぎわいの創出、第80回国民スポーツ大会の本県開催を見据えた競技力の向上などに取り組みます。

(1) 歴史・文化の継承と活用

縄文遺跡群の世界文化遺産登録をめざす取組を推進するとともに、一体的な保全と活用に取り組みます。

郷土の歴史、民俗、産業、自然等に関する資料や文化財などの適切な保存と活用を促進するとともに、伝統文化の鑑賞・体験機会の充実に取り組みます。

① 「みんなあつまれ！三内丸山遺跡」保存・活用事業【新規重点】（三内丸山遺跡センター）

30,537冊(文化財保護課)

世界文化遺産として認められた三内丸山遺跡の価値を未来に継承し、伝えるため、地域住民や幅広い世代が参画し、保存・活用の意識を高めるとともに、国内・国外観光客への積極的なPRを行う。

② 「青森の縄文遺跡群」保存・活用事業【新規重点・将来対応分】（三内丸山遺跡センター）

125,649冊(文化財保護課)

「青森の縄文遺跡群」の適切な保存・活用を推進していくため、関係自治体や民間団体等と連携し、縄文遺跡群の価値や魅力が広く国内外で理解され、世界に誇り、世界からも選ばれる場所となるよう普及啓発、認知度向上に向けた県外プロモーション、関係市町の遺跡施設等の整備に対する支援等の受入態勢の充実に取り組む。

③ 「北海道・北東北の縄文遺跡群」保存・活用推進事業【継続重点】（三内丸山遺跡センター）

41,689冊(文化財保護課)

「北海道・北東北の縄文遺跡群」を次の世代に守り伝えていくため、関係道県及び市町と共同で設置する包括的保存管理体制の下、適切な保存と活用を推進するほか、登録直後の関心の高さを活かして国内外へ縄文遺跡群の価値や魅力を発信する。

④ 「青森の縄文遺跡群」情報発信拠点施設関連事業（三内丸山遺跡センター）

456,011冊(文化財保護課)

県内に所在する「北海道・北東北の縄文遺跡群」の8つの構成資産について、世界文化遺産としての価値の伝達や遺跡への来訪・周遊を促進する情報発信のための拠点施設を整備する。

⑤ 特別展開催事業（三内丸山遺跡センター）

10,488冊(文化財保護課)

- ⑥ **三内丸山遺跡保存・活用関連事業（三内丸山遺跡センター）** 125, 015 冊(文化財保護課)
- 三内丸山遺跡の適切な保存と積極的な活用に向けた整備等を行う。
- ・ 三内丸山遺跡史跡整備事業 81, 140 冊
 - 子どもの墓覆屋設置工事、西盛土付近視点場設置工事、園路舗装改修工事等
 - ・ 三内丸山遺跡長寿命化事業 43, 875 冊
 - 縄文時遊館屋上柵設置等改修工事、縄文シアター映像・音響機器更新
- ⑦ **文化財修理費補助** 6, 478 冊(文化財保護課)
- ⑧ **無形民俗文化財等保護費補助** 482 冊(文化財保護課)
- ⑨ **記念物環境整備費補助** 3, 773 冊(文化財保護課)
- ⑩ **指定文化財管理費補助** 1, 803 冊(文化財保護課)
- ⑪ **埋蔵文化財緊急発掘調査費補助** 1, 647 冊(文化財保護課)
- ⑫ **こども民俗芸能大会（再掲）** 4, 570 冊(文化財保護課)
- ⑬ **北海道・東北ブロック民俗芸能大会** 779 冊(文化財保護課)
- ⑭ **文化施設感染症防止等対策強化事業** 3, 941 冊(文化財保護課)
- ⑮ **「地元の縄文」再発見プロジェクト事業【継続重点】** 8, 809 冊(文化財保護課)
- 世界文化遺産の構成資産以外も含めた地元の縄文遺物の価値や魅力を県民に伝達し、郷土愛の醸成や地域活性化を図るため、市町村と縄文遺物の活用に向けた連絡会議、授業で活用する縄文遺物セットの製作、地元の縄文を紹介する講演会等の開催、県内各地で配布する「あおり縄文カード」の作成等を行う。
- ⑯ **小学生による縄文遺跡と地域の文化財体験事業【継続重点】（再掲）** 3, 071 冊(文化財保護課)
- 縄文遺跡をはじめとする県内の文化財の保存・活用に関わる人材の育成を図るため、小学生と地域との連携による地域の文化財の学習・体験活動等を実施する。
- ⑰ **長寿命化改修関連事業（郷土館）** 66, 941 冊(文化財保護課)
- 郷土館の長寿命化改修に係る設計を行うとともに、資料等の館外退避に係る準備を行う。
- ⑱ **運営管理事業（郷土館）（再掲）** 94, 383 冊(文化財保護課)
- (2) 健康でスポーツに親しむ環境づくりと競技力の向上**
- 県民が年間を通じてスポーツに取り組める環境を充実させるほか、全国大会などで活躍できる選手や指導者を育成し、県民の健康づくりやスポーツによる地域活性化を進めます。
- ① **全国スポーツ推進委員研究協議会開催費負担金【新規】** 2, 033 冊(スポーツ健康課)
- 令和5年11月に青森市で開催される第64回全国スポーツ推進委員研究協議会の開催に要する経費を負担する。
- ② **学校体育実技講習会** 895 冊(スポーツ健康課)
- ③ **体力向上推進事業（再掲）** 869 冊(スポーツ健康課)
- ④ **全国大会派遣費補助（高等学校・中学校）** 13, 220 冊(スポーツ健康課)
- ⑤ **学校における運動部活動推進事業（再掲）** 11, 610 冊(スポーツ健康課)
- ⑥ **地域スポーツクラブ活動体制推進事業（再掲）** 61, 211 冊(スポーツ健康課)
- ⑦ **各種体育・スポーツ大会開催費助成** 4, 900 冊(スポーツ健康課)

⑧ 県有体育施設運営管理事業	1, 401, 433冊(スポーツ健康課)
⑨ 青森県スポーツ協会補助	29, 925冊(スポーツ健康課)
⑩ スポーツ振興事業職員費	18, 000冊(スポーツ健康課)
⑪ 青森県民駅伝競走大会開催費	16, 811冊(スポーツ健康課)
⑫ スポーツ科学センター運営管理費	60, 849冊(スポーツ健康課)
⑬ 国体・東北総体派遣事業	96, 243冊(スポーツ健康課)
⑭ スポーツ・レクリエーション振興事業	7, 718冊(スポーツ健康課)
⑮ 広域スポーツセンター運営事業	3, 792冊(スポーツ健康課)
⑯ 「スポーツでみんなを元気に」健康力アップ事業費【継続重点】	4, 229冊(スポーツ健康課)

スポーツを通じた健康づくりを推進するため、地域スポーツの担い手となる総合型地域スポーツクラブと連携し、地域の実情に応じた運動・スポーツ活動に取り組む。

⑰ 競技力強化事業 415, 535冊(スポーツ健康課)

国民スポーツ大会の本県開催に向けた総合的・戦略的な選手強化を行う。

- ・ 競技力向上対策本部運営費 9, 492冊
- ・ 競技力向上事業 110, 106冊
- ・ 競技力向上対策特別事業 247, 092冊

競技力向上を図るため、競技団体へのアドバイザー派遣、強化拠点校や有力選手等への活動支援、女性アスリートの競技継続支援、指導者の育成及び公認資格の取得支援、トップレベルコーチの招へい、競技団体間の情報共有の強化、医・科学スタッフによるサポートの強化、特殊競技用具整備、雇用奨励金等による選手・指導者の雇用環境充実支援を行う。

- ・ スポーツ科学チームサポート事業 4, 983冊
- ・ スポーツ科学センター環境充実事業 43, 862冊

スポーツ科学チームサポート事業の実施に向け、スポーツ科学センターの組織の充実及び機器の整備等を行う。